



# '21中期経営計画 (2021年度～2023年度)

2021年3月12日  
三ツ星ベルト株式会社

当社グループは「人を想い、地球を想う」の基本理念のもと、持続可能な社会の実現を目指してSDGsに取り組み、さらに強みである技術力とコスト競争力を活かし、「品質を作り、品質を売る」をモットーに環境の変化にぶれない強い企業を目指します。  
また、情報化時代に適応し、環境への負荷が少ない事業活動を積極的に推進することにより、自然災害などの影響を最小限に止められる経営のシステムを構築します。  
目標とする売上高は、グローバルな拡販活動を積極的に展開し、2023年度には、750億円を目指します。  
当社グループは、強固な体質を持つ企業へと変革しつつありますが、さらに磨きをかけ2021年度以降も、グループ全体で「結束力」を発揮し、11%以上の営業利益率の確保を目指します。

## 経営目標値

年度別 売上高・営業利益目標値			
2023年度 売上高750億円 営業利益率11%以上		(単位：億円)	
	2021年度	2022年度	2023年度
売上高	700	730	750
営業利益	73	80	83
前提条件	為替レート 1USD=105円、1EUR=115円		

## 利益還元に関する目標値

- ・ 1株あたり配当金54円以上（連結配当性向35%）
- ・ 3年間の平均連結総還元性向50%

## 設備投資計画

設備投資総枠	150億円
・ グローバルな生産体制の見直しと再構築	50億円
・ R&Dを含めた計画的な設備の更新・増強など	100億円

## 販売体制の強化

- 自動車産業分野
  - ・ 四輪車用に加え二輪車や多用途四輪にも使用される製品の拡販を強化する
  - ・ 関連するシステム製品の提案を行う
  - ・ アフターマーケットの拡販を強化する
- 一般産業用分野
  - ・ 農業用機械の大型化・高速化に対応する新製品の開発を行う
  - ・ 産業用ロボットや射出成形機の電動化に対応する製品の開発を行う
- 搬送製品分野
  - ・ 食品業界・物流業界をサポートする新製品の開発を行う
  - ・ 樹脂ベルト・フリースパンベルトの拡販を強化する

- 4. 樹脂製品分野
  - ・ 高機能な樹脂素材ならびに樹脂加工品の拡販を強化する
  - ・ 既存製品のアップグレードならびに新製品の開発を推進する
- 5. 建設資材分野
  - 建築
    - ・ 金属屋根改修市場への拡販を強化する
    - ・ 環境負荷低減および省力化対応製品の開発を行う
  - 土木
    - ・ 廃棄物処分場市場、農業土木・河川整備事業への拡販を強化する
- 6. 開発製品分野
  - ・ 金属ナノ粒子・導体ペースト・高性能回路基板の用途展開を強化し車載関連や情報化関連市場に適する製品の開発を行う

## 生産体制の強化

1. 国内外の生産拠点を見直し 最適生産体制を構築する
2. IoTやAIの活用も含めた革新的な生産工法を開発し コスト競争力・品質力の強化を図る

## 技術開発の強化

1. データの収集・解析および情報活用能力を高め 開発力の向上を図る
2. 開発の視点や手法を向上させるための教育を実施し 技術力向上活動を推進する

## 人材の育成と確保

1. 人事制度を刷新し 優秀な人材の確保を図る
2. 従業員一人ひとりが多様で柔軟な働き方が実現できるよう「働き方改革」に取り組む

## 品質および安全・環境の体制強化

1. 品質および安全・環境を保証する体制をさらに強化し社外クレームを撲滅する
2. ISO9001・IATF16949・ISO14001の認証維持活動を推進する

## 事業場整備

1. 事業継続の長期的視野に立ち 計画的に各事業所の建物・設備等の整備を行う

## SDGsの推進

1. 事業活動を通じて社会に貢献できる企業づくりを推進する
2. CO<sub>2</sub> 排出量の削減目標値  
2013年度比 ・ 2023年度20%以上 ・ 2030年度 35% ・ 2050年度 カーボンニュートラル